



夢わくわく
元気もりもり
心きらきら



佐世保市立江迎小学校

〒859-6115 佐世保市江迎町中尾 126



校長 立木 昭夫
児童数 190 名
学級数 11 学級



本校では、特色ある学校づくりをとおして、子どもの生涯学習の基礎を培い、「生きる力」の育成をめざしてきた。

その実現を目指し、指導理念として、地域に根ざし、より多くの大人がかかわる教育を実践するとともに、教育目標「夢をもち、自ら学び、心豊かで、心身ともに元気な児童を育成する」の具現化を図った。

「夢」わくわく 江小の子

夢をもち、自ら学び、実践する子どもの育成

今年は児童が自分で企画して行う活動が増えた。「俳句大会」「笑顔アピール大会」「釣り大会」「ドッジボール大会」「川遊び」などである。

児童自ら進んで時間をかけて昼休みに話し合い、企画から実施まで様々な人たちの手を借りながらやり遂げることができた。継続的な企画になってきていて達成感を味わっている。



「元気」もりもり 江小の子

元気に活動し、最後までやりぬく子どもの育成

【地域の教育力を生かした体験学習活動】

次のような体験学習を実施している。

- 1 年生：菜種の種まき、お世話 2 年生：菜種取り入れ、美しかプロジェクト
3 年生：サツマイモ栽培 4 年生：郷土の歴史を学ぶ
5 年生：米作り



また、今年は例年6年生が行ってきた「門松づくり」と「鬼火焚き」を放課後子ども教室とPTAのお世話にもとで行い、全学年児童の参加を募って行った。



「米作りの様子」

【ドローンを使った授業への取組】



「深江新田の様子」

4年生が郷土学習で深江新田を調べた際に地域の方に協力をいただいてドローンを使って学習も行った。またドローンを使ったプログラミング学習も行った。

「心」きらきら 江小の子

明るく思いやりのある子どもの育成

～地域の歴史・文化を引き継ぐ～

4～6年生は、今年も地域の皆様に浮立を指導していただき、地域の伝統を受け継ぐ大切さを知り、練習の中で地域の方と交流を図ることができた。

今年は江迎商店街で「道行披露」を行った。また、江迎町伝統の「繭玉」は江小まつりで低学年が体験するだけでなく、後日1年生が婦人会の方に教り、福祉施設に寄贈した。



「繭玉づくりの様子」

「道行披露の様子」

「成果と課題」

本校では、伝統的に、地域に根ざした教育が盛んであり、今年度も地域の方々の熱心な協力により、様々な教育活動に取り組むことができた。

今年度「江小まつり」での学習発表会としての位置づけを午前中にきちんと行うことができたことはたいへんよかった。また、お天気にも恵まれ、地域の皆様に長坂子ども浮立の取組を保存会の皆様とともにアピールできたこともよかった。しかし、道行披露は初めての取組であったために、時間の設定などに少し課題が残った。

子どもたちは、地域の方々との交流活動を行うことで、地域への理解と思いが深まっている。また地域の方々が随所に見せる「地域愛」を全職員は感じている。

今後も本校の特色として地域の素材や人材の活用を活かした活動に取り組んでいきたい。